

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 27 年 8 月 20 日 (2015.8.20)

【公開番号】特開 2015-37703 (P2015-37703A)
 【公開日】平成 27 年 2 月 26 日 (2015.2.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-013
 【出願番号】特願 2014-238654 (P2014-238654)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z
 A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z
 A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 7 月 2 日 (2015.7.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技中に所定の抽選契機として第 1 の抽選契機が発生すると所定の内部抽選に必要な第 1 の抽選要素を取得して記憶し、前記抽選契機として第 2 の抽選契機が発生すると前記内部抽選に必要な第 2 の抽選要素を取得して記憶する抽選要素記憶手段と、

前記抽選要素記憶手段により前記第 1 の抽選要素が記憶されたことを契機として前記内部抽選が実行されると所定の変動時間にわたり第 1 図柄を変動表示させた後に前記内部抽選の結果を表す態様で前記第 1 図柄を停止表示させ、前記第 2 の抽選要素が記憶されたことを契機として前記内部抽選が実行されると所定の変動時間にわたり第 2 図柄を変動表示させた後に前記内部抽選の結果を表す態様で前記第 2 図柄を停止表示させる図柄表示手段と、

前記図柄表示手段による前記第 1 図柄又は前記第 2 図柄の変動表示を新たに開始するための始動条件が満たされた状態で前記抽選要素記憶手段による前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶が存在する場合、その記憶されている前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素を消費して前記内部抽選を実行する抽選実行手段と、

遊技中に前記抽選要素記憶手段による前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶数を個別に表示する態様で記憶数表示演出を実行する記憶数表示演出実行手段と、

前記抽選要素記憶手段による前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶数に変化が生じた場合、その変化が前記抽選契機の発生に起因したものであるか、もしくは前記抽選実行手段による消費に起因したものであるかの少なくとも一方に関する情報を付加した状態で、その変化後の前記第 1 の抽選要素の記憶数又は前記第 2 の抽選要素の記憶数を前記記憶数表示演出実行手段に対して通知する記憶数通知手段と、

前記始動条件が満たされていない状態で前記抽選契機が発生したことに伴い、新たに取得された前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素が前記抽選要素記憶手段により記憶されると、前記抽選実行手段により消費される前にその新たな前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素を用いて前記内部抽選の結果を事前に判定した先判定情報を生成する先判定実行手段と、

前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶数の増加時に前記記憶数通知手段による前記第 1 の抽選要素の記憶数又は前記第 2 の抽選要素の記憶数の通知に伴い、前記先判定実行手段により生成された前記先判定情報を合わせて前記記憶数表示演出実行手段に対して通知する先判定情報通知手段と、

前記先判定情報通知手段により通知された前記先判定情報に基づいて、前記記憶数表示演出実行手段により実行される前記記憶数表示演出の態様を変化させる態様の先判定予告演出を実行する先判定予告演出実行手段と
を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記先判定予告演出実行手段は、

前記先判定情報通知手段により通知された前記先判定情報に基づいて前記先判定予告演出を実行するか否かの予告演出抽選を実行し、前記予告演出抽選で当選した場合に前記先判定予告演出を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の遊技機において、

前記先判定予告演出実行手段は、

前記予告演出抽選で当選した場合、複数の予告演出パターンの中から選択されたいずれかの予告演出パターンの態様で前記先判定予告演出を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれかに記載の遊技機において、

前記記憶数表示演出実行手段は、

前記抽選要素記憶手段による前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶数に変化が生じた場合、その変化の前後にわたりそれぞれの記憶数を表示する態様で前記記憶数表示演出を実行し、

前記先判定予告演出実行手段は、

前記先判定予告演出を実行中に前記抽選要素記憶手段による前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶数が減少した場合、その減少の前後にわたりそれぞれの記憶数が前記記憶数表示演出として表示されるに際して、前記記憶数表示演出の態様をさらに変化させる態様により前記先判定予告演出を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれかに記載の遊技機において、

前記抽選実行手段により前記内部抽選が行われると、前記図柄表示手段による前記第 1 図柄又は前記第 2 図柄の変動表示に際して、少なくとも前記変動時間内に前記第 1 図柄又は前記第 2 図柄の変動表示に対応させた変動表示演出を実行した後、前記図柄表示手段による前記第 1 図柄又は前記第 2 図柄の停止表示態様に対応させた結果表示演出を実行する図柄演出実行手段をさらに備え、

前記先判定予告演出実行手段は、

前記先判定実行手段により前記先判定情報が生成された前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素について、その記憶が前記抽選実行手段により消費されることで前記図柄演出実行手段による前記変動表示演出が開始される前に前記先判定予告演出を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 6】

請求項 1 から 5 のいずれかに記載の遊技機において、

少なくとも前記抽選要素記憶手段、前記図柄表示手段、前記抽選実行手段、及び前記記憶数通知手段としての機能を果たすための遊技制御プログラムを実行する主制御用コンピュータと、

少なくとも前記記憶数表示演出実行手段としての機能を果たすための演出制御プログラムを実行する演出制御用コンピュータとを備え、

前記主制御用コンピュータは、

前記遊技制御プログラムの実行に伴い、変化後の前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶数に前記第 1 の抽選契機又は前記第 2 の抽選契機の発生もしくは前記抽選実行手段による消費のいずれに起因した変化であるかに関する情報を付加して生成したバイナリ信号を前記演出制御コンピュータに対して送信し、

前記演出制御用コンピュータは、

前記主制御用コンピュータから受信したバイナリ信号に基づいて、変化後の前記第 1 の抽選要素又は前記第 2 の抽選要素の記憶数及び前記第 1 の抽選契機又は前記第 2 の抽選契機の発生もしくは前記抽選実行手段による消費のいずれに起因した変化であるかに関する情報をそれぞれ解釈することを特徴とする遊技機。